

RHEOBYK-7411 CA

低極性溶剤型および無溶剤型の系に適した液状レオロジー添加剤。
非常に効果的なチクソトロピー流動性を付与し、タレ止め性および沈降防止性を向上させる。

製品情報

組成
変性ウレアの溶液

一般性状
本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格値ではありません。

有効成分: 45%
密度 (20 °C): 1.07 g/ml
溶剤: 環状アミド
引火点: 110 °C

貯蔵および輸送
湿度の影響を受けやすいので、乾燥した場所で保管して下さい。貯蔵中にわずかにくもりが生じることがありますが、レオロジー特性への影響はございません。納入時に規定された貯蔵安定性は、製品が正しく取り扱われ、未開封で貯蔵された場合に適用されます。

特記事項
中極性および高極性の系、ならびに水系向けには、RHEOBYK-7410 CAまたは、RHEOBYK-7420 CAをお勧めします。

適用分野

塗料

特記事項
塗料中へ攪拌混合すると、本添加剤により3次元の網目構造が形成されます。その結果、チクソトロピー流動性が付与されるので、沈降防止およびタレ止め性の向上に最適です。レベリング性への悪影響はございません。RHEOBYK-7411 CAはバインダーとの会合性相互作用が生じるので、レオロジー効果はバインダーの種類および量にも大幅に依存します。

推奨添加量
沈降防止性を向上させるには、全配合に対して添加剤として、0.1-1%

タレ止め性を向上させるには、全配合に対して添加剤として、0.3-1.5%

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は中程度のせん断力で攪拌しながら塗料に添加すれば、迅速に、そして均一に分散します。温度調整は不要です。RHEOBYK-7411 CAは、ミルベースに添加することも可能で、後添加による粘度調整にも適しています。本添加剤は系に適合すると、時間と極性により、レオロジー効果が発現します。一般に、添加後2～4時間後には評価が可能になります。

特記事項

ドライヤ(乾燥剤)と併用すると、金属錯体が形成されて変色することがあります。その場合はレオロジー特性を確認して下さい。

洗剤およびケア製品**特記事項**

本添加剤は、系に添加されると、3次元ネットワーク構造を形成します。チクソトロピー流動の結果、粒子(カプセル化された香料など)の沈降防止に理想的な上、容器に残ってしまうことはありません。洗剤製品にRHEOBYK-7411 CAを添加すると、使い易く、スプレー塗布に使用できます。添加剤を使用すると、垂直面への接着力が向上して洗剤が触れている時間が長くなり、洗浄力が向上します。液体の添加剤なので、取り扱いが容易です。また洗剤などの透明性も保たれます。

推奨用途

RHEOBYK-7411 CA は、レオロジー添加剤として使われ、低極性溶媒をベースとした洗剤などの、タレ防止性、沈降防止性を向上させます。また非イオン系の界面活性剤(低極性アルコールエトキシレートおよびプロポキシレート)にも使用できます。

工業用洗剤(非極性溶媒)	X
非水系液体洗剤	X

■ 最適 □ 適

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、0.5-2% (達成すべき処方の特性によります)

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は攪拌しながら添加すると均一に分散することができます。特別な温度管理は必要ございません。RHEOBYK-7411 CAは、後添加することで、粘度の後調整に適しています。

接着剤およびシーリング材

特長

RHEOBYK-7411 CAは、接着剤およびシーリング材の配合 攪拌混合後、3次元網目構造が形成され、充填系での沈降や離液を防止します。本添加剤によりチクソトロピー流動性が付与され、低せん断速度では粘度を増加させますが、高せん断速度での塗布特性には影響を与えません。添加剤を高配合すると、タレ止め効果を向上させることができます。

推奨用途

RHEOBYK-7411 CAは、低極性のバインダーシステム、例えば、シラン変性ポリマー系に適しています。

推奨添加量

沈降防止性を付与するには、
全配合に対して添加剤として、0.2-1.0% (配合物の極性および固形分によります)

タレ止め性を付与するには、
全配合に対して添加剤として、0.5-2.5% (配合物の極性および固形分によります)

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は攪拌しながら添加すると均一に分散することができます。特別な温度管理は必要ございません。本添加剤は後添加することで、粘度の後調整に適しています。

本添加剤は系に適合すると、時間と極性により、レオロジー効果が発現します。

一般に、添加後2~4時間後には評価が可能になります。

ビックケミー・ジャパン株式会社
本 社: 東京都新宿区市谷本村町3-29
大 阪: 大阪市北区堂島浜1-4-4
www.byk.com/jp



BYK-Chemie GmbH
Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
Fax +49 281 65735

info@byk.com
www.byk.com

ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAK®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, POLYAD®, PRIEX®, PURABYK®, PURE THIX®, RECYCLOBLEND®, RECYCLOBYK®, RECYCLOSSORB®, RECYCLOSTAB®, RHEOBYK®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL® and VISCOBYK® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.

This issue replaces all previous versions.